

2022.5.31 理事会承認

令和3（2021）年度

事業報告書

社会福祉法人 岡山福祉会

目 次

I 2021 年 事業報告

II 事業経営

1. 教育保育施設の経営
2. 高齢者介護施設の経営
3. 公益事業の経営
4. 収益事業の経営
6. 社会貢献事業
7. 人材育成事業

III 職員福利厚生制度

IV 理事会及び評議員会

I 2020 年度 事業報告

2021 年度の日本は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大、また、2 年以上の長期化により、その影響は広範かつ分野横断的に多大なものとなりました。従来の社会活動が極端に制限される中で、社会のデジタル化が加速し、キャッシュレス決済の拡大やテレワークの普及、オンライン教育 の広がりなど社会のシステムを大きく変容させました。一方で、こうした急激な変化は新たな日常とともに人々の意識にも大きな影響を与えました。本会においても感染予防に細心の注意を払うとともに、持続可能な事業運営に取り組んでまいりました。

組織運営についても、リモート会議体制を整備するとともに、法人内に整備された SNS ツールを活用して、緊急時や災害時の情報共有を図るなど組織的な事業の継続に努め、組織マネジメントの基盤強化をおこなってまいりました。

経営状況については、コロナ禍における事業の見直しや現場職員へ新型コロナウイルス感染症の検査用品の支給、感染症対策経費の増額などのため予算の再編をおこないました。一方で、実収入に見合った支出の徹底や利用率 の維持・向上に向けた取組み、コロナ関連のかかり増し経費補助金の受入れなどにより、法人全体の 2021 年度の当期活動増減差額は 58 万円となり前年度の 5,108 万円から、大幅な減少となり、縮小幅は対前年度比で 5,050 万円となりました。特に、岡山乳児園、岡山こども園の収入の減少が最も大きな要因です。減少の原因は、両園ともに園児数は同水準でしたが、保育士の確保が、思うように進まず、1 歳児の未満児保育事業、岡山こども園のクラス編成加算など、保育士加配による補助金収入が激減したことで。また、高齢者介護施設 デイサービスセンターでは稼働率が低迷、ショートスティでは利用者の平均介護度合いが低下したことによる収入の減少がありました。

教育保育事業における園児数の安定化、高齢者介護事業における稼働率の向上、中重度介護利用者の積極的な受け入れが必要です。今後とも福祉人材の確保はもとより、教育保育の質の向上、高齢者介護事業の抜本的な利用者確保対策の推進に積極的に取組み、引き続き全力で収支改善に取り組んでまいります。財務基盤の強化については、業務委託の見直しをはじめ、事務用品や日用品などの物品調達の一元化に取り組むコストの削減を図りました。施設運営については、随時「新型コロナウイルス感染症対応について」を発出して感染防止対策の徹底を図り、新しい生活様式を実践してまいりました。

施設行事のあり方の見直し面会時の感染防止、PCR 検査、抗原検査の実施など最大限の取組みを引き続きおこなってまいります。一方で給食業務を保育部門と介護部門の献立づくりを分離し、給食の質の向上や施設設備・環境に整備に努めました。地域への取組みについては、活動そのものが限定的とはなりましたが、感染防止に努めながら、地域子育て支援センターの取組みを中心に社会貢献活動をおこなってまいりました。人材確保については、年度当初より新規学卒者などの採用を進め新規に保育士 2 名を採用、介護部門で初めて作業療法士 1 名の確保の目途を付けることが出来ました。施設の利用者ならびにご家族の皆様をはじめ、関係者、地域の皆様から様々なご支援を賜りました ことに心より御礼申し上げます。

社会福祉法人 岡山福祉会
理事長 齊藤勝栄

令和 3（2021）年度 施設利用状況報告

2022 年 3 月 31 日現在

部門名	種別	施設名	定員	年間利用者数	年間利用率
社会福祉事業	認可保育所	岡山乳児園	75	別表	
	認定こども園	岡山幼保連携型認定こども園	154	別表	
		地域子育て支援センターMere	—		
	老人デイサービスセンター	デイサービスセンター zutto・sotto ずっと・そっと	41	別表	
	短期入所生活介護施設	ショートステイ zutto・sotto ずっと・そっと	20		
公益事業	居宅介護支援事業所	ケアプラン zutto・sotto ずっと・そっと	—		
収益事業	喫茶店	甘味処一茎草庵	—		

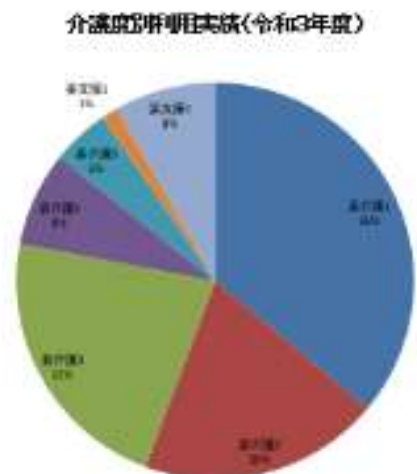
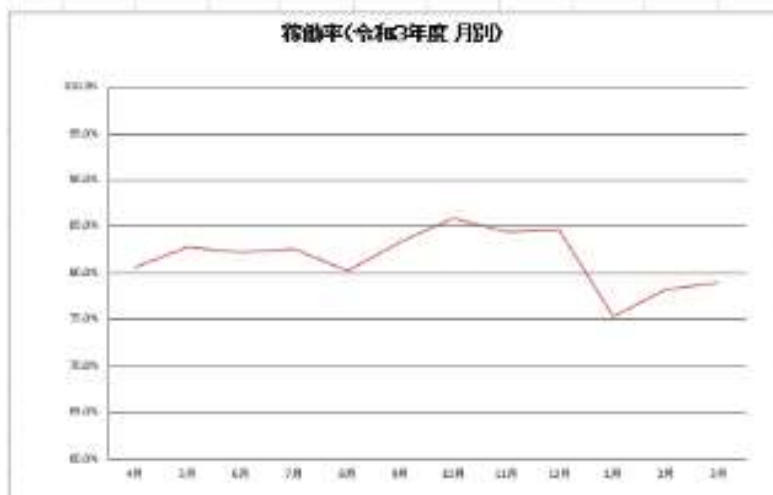
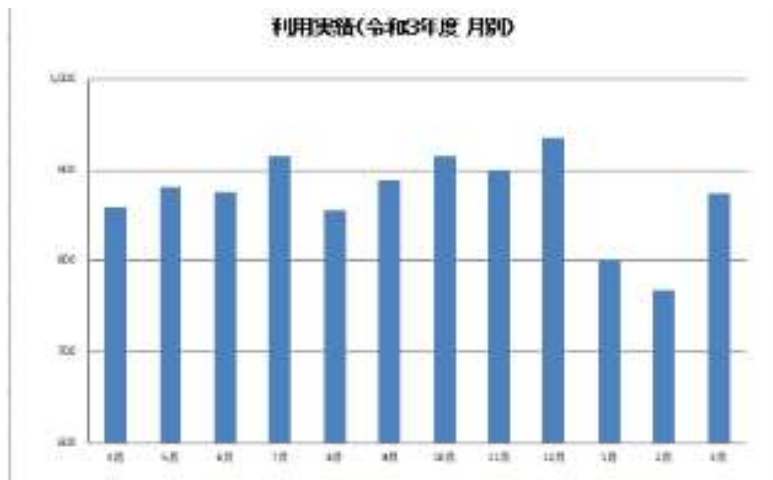
【 岡山幼保連携型認定こども園 】

施設名		令和3年度 在園児数 実績表													作成	
園舎・利用区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均利用子ども数		
0歳児	標準時間	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4.0	4	
	短時間													0.0	0	
	小計	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	
	増減数													0.0	0	
1歳児	標準時間	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6.0	6	
	短時間													0.0	0	
	小計	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6.0	6.0	
	増減数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
2歳児	標準時間	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12.0	12	
	短時間													0.0	0	
	小計	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	
	増減数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
3歳児	標準時間	53	53	53	53	53	53	53	53	53	52	52	52	52.7	53	
	短時間													0.0	0	
	短時間 延長時間	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6.0	6	
	小計	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6.0	6	
	小計	59	59	59	59	59	59	59	59	59	58	58	58	58.7	59	
	増減数		0	0	0	0	0	0	0	-1	0	0	0	-1.0		
4歳児	標準時間	51	51	51	51	51	51	51	51	51	51	51	51	51.0	51	
	短時間													0.0	0	
	短時間 延長時間	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7.0	7	
	小計	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7.0	7	
	小計	58	58	58	58	58	58	58	58	58	58	58	58	58.0	58	
	増減数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0		
標準時間		54	54	54	54	54	54	54	54	54	54	54	54	54.0	54	

【 岡山乳児園 】

施設名		令和3年度 園児数 実績													令和3年12月15日 作成	
園舎・利用区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均利用子ども数		
0歳児	標準時間	11	12	16	15	18	22	24	25	25	25	29	29	20.9	21	
	短時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0	
	小計	11	12	16	15	18	22	24	25	25	25	29	29	20.9	21	
	増減数		1	4	-1	3	4	2	1	0	0	4	0	18.0		
1歳児	標準時間	42	42	42	45	45	46	46	46	45	45	45	45	44.5	45	
	短時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0	
	小計	42	42	42	45	45	46	46	46	45	45	45	45	44.5	45	
	増減数		0	0	3	0	1	0	0	-1	0	0	0	3.0	3	
2歳児	標準時間	38	38	38	38	38	38	38	38	38	38	38	38	38.0	38	
	短時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0	
	小計	38	38	38	38	38	38	38	38	38	38	38	38	38.0	38	
	増減数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0	
合 計	標準時間	91	92	96	98	101	106	108	109	108	108	112	112	103.4	103	
	短時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0	
	小計	91	92	96	98	101	106	108	109	108	108	112	112	103.4	103	
	増減数		1	4	2	3	5	2	1	-1	0	4	0	21.0		

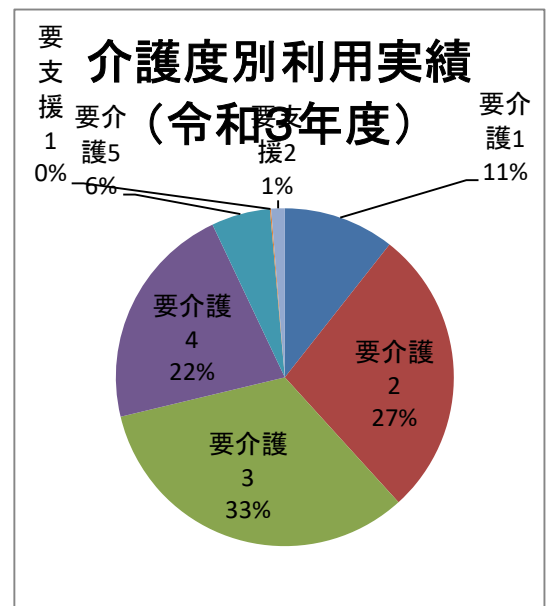
【デイサービスセンター zutto・sotto ずっと・そっと】

[illegible]

令和3年度 年間利用状況集計表

稼働率(令和3年度 月別)

月	稼働率 (%)
4月	89.0
5月	87.0
6月	89.0
7月	92.0
8月	90.0
9月	89.0
10月	90.0
11月	89.0
12月	91.0
1月	90.0
2月	86.0
3月	88.0
4月	89.0



【 ケアプラン zutto・sotto ずっと・そっと 】

件 数						収 入						
	要支援	介1~2	介3~5	件数計	認定調査	要支援	介1~2	介3~5	特定加算Ⅲ	初回加算他	認定調査	合 計
実 績	556	663	328	1,547	89	2,239,708	7,220,781	4,639,724	3,125,614	161,318	438,770	17,825,915
前年実績	472	604	322	1,398	51	1,869,120	6,517,764	4,513,796	2,836,338	241,977	251,430	16,230,425
前 年 比	84	59	6	149	38	370,588	703,017	125,928	289,276	▲ 80,659	187,340	1,595,490
前年比率	117.8%	109.8%	101.9%	110.7%	174.5%	119.8%	110.8%	102.8%	110.2%	66.7%	174.5%	109.8%

介護度別 件 数	事業対象	62
	要支援1	143
	要支援2	351
	要介護1	429
	要介護2	234
	要介護3	155
	要介護4	143
	要介護5	30
	合 計	1,547

地域子育て支援センターなかよし 開所日数及び利用人数(令和3年度)

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月
開所日数		21	18	22	23	21	9
利用人数	子ども	106	105	161	121	83	65
	保護者	106	105	161	121	83	65
月		10月	11月	12月	1月	2月	3月
開所日数		20	20	20	13		18
利用人数	子ども	115	114	161	81		136
	保護者	110	111	147	78		128
			計	開所日数		205 日	
				利用人数	子ども	1248 名	
					保護者	1215 名	

Ⅱ 事業経営

1, 認可保育所の経営

施設名 岡山乳児園

定 員 75 名

【 施設利用目標 】

◆ 3 月 3 1 日 在園児予定数 … 112 名

0 歳児…29 名 1 歳児…45 名 2 歳児…38 名 3 歳児…0 名 4 歳児…0 名 5 歳児…0 名

【 重点項目 】

◆ 利用者支援サービスの充実

- ・子どもの人権や主体性を尊重した質の高い保育に取り組むことが出来ました。
- ・保育グループの理念をもとに、保育所保育指針に沿った保育目標をたて、その達成に努めました。
- ・保育園の安全対策について、特に感染症流行を受けて BCP（事業継続計画）に基づく訓練と整備、見直しを行い、利用者の安心、安全に努めました。

◆ 地域社会への取組み

- ・新型コロナウイルス感染症の流行により、臨時休園や登園自粛の期間またそれ以降も 閉塞感が世の中全体に感じられました。その中で虐待防止や育児困難家庭・要配慮児への対応に関係機関と連携を取りながら努めました。
- ・今年度も実施した緊急一時預かり事業利用は感染症流行の影響は多少ありましたが、好評を得ています

◆ 福祉人材の育成と職場環境の整備

- ・保育士確保につとめ、派遣保育士なども活用し、保育人材の充実により保育の質を高めるよう推進いたしました。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響で、外部研修やセミナー参加ができませんでしたが、倫理教育、研修の充実を図り、多様なサービスと質の高い保育を提供できる人材の育成に取り組みました。
- ・パワハラ、セクハラ、いじめなどの発生防止に最大限努力し、安心して働ける職場づくりを進めました。

◆ 財務基盤の強化へ向けた取組み

- ・園児の年度途中入所を積極的に進め、安定した園児数の確保を進めました。
- ・安定した運営に向けて、職員の効率的な業務の維持と適切な職員配置を行いました。
- ・経費の見直し、経費の節減・節約を心掛け無駄な経費削減に努めました。

2, 幼保連携型認定こども園の経営

施設名 岡山幼保連携型認定こども園 定 員 154 名

【 施設利用目標 】

◆ 3 月 3 1 日 在園児予定数 … 196 名

0 歳児…4 名 1 歳児…6 名 2 歳児…12 名 3 歳児…58 名 4 歳児…58 名 5 歳児…58 名

【 重点項目 】

◆ 利用者支援サービスの充実

- ・子どもの人権や主体性を尊重し、専門知識を活かした保育を展開し、子どもの生きぬく力を育てるため、体育あそび、リズム運動、チャアダンス、リトミックなどの運動機能成長の取り組み、ピアノ、英語あそびなどの情操教育に取り組みました。
- ・幼児教育のより一層の充実に努め、特に、幼児の非認知能力を育むため、ソニー教育財団の論文募集に積極的に取り組み、施設の教育スキルの向上を推進いたしました。
- ・遊びの中での育ちあいを大切に子どもたちが日々感動したり、驚きや発見に出会えるよう、保育内容の充実・園庭やビオトープ、図書館の建設など保育環境の充実を図りました。
- ・利用者の安心・安全を守るために非常災害に対する実効性のある消防訓練、非難訓練の実施を行いました。
- ・施設設備の老朽化に伴い、随時、改修等工事を行い、子どもの安心・安全を確保し快適に過ごせるよう設備の改修を実施いたしました。

◆ 地域社会への取り組み

- ・地域子育て支援の拠点として、感染防止を行いながら育児相談や育児講座等を実施したり、オンラインを活用して育児情報を発信いたしました。
- ・延長保育事業、緊急一時預かり事業を実施し、・地域子育て支援の拠点として、地域の様々な組織との連携・協働を図りながら、子育て支援の取り組みを実施いたしました。
- ・併設している地域子育て支援センターMere を、地域子育て支援の拠点として、様々なイベントを実施したり、リモートでの音楽遊び、手遊びを実施し、新型コロナウイルス感染症の拡大の中においても、子育て支援拠点としての役割を果たすようつとめました。
- ・保育の専門性を活かし、保護者の気持ちを受け止めながら相談、サポートを行い保護者の就労を支援いたしました。

◆ 福祉人材の育成と職場環境の整備

- ・保育士確保につとめ、保育人材の充実により保育の質を高めるよう推進いたしました。
- ・教育保育指導計画に基づき、園児の倫理教育、科学する心を育み、また、認知能力と併せて非認知能力の向上のための取り組みを実施いたしました。
- ・職員がお互いを認め合える、安心・安全で働きやすい職場を目指し、職員の定着・仕事のやりがいにつなげるため、時間外残業の削減や積極的な有給休暇の取得の奨励をおこないました。
- ・パワハラ、セクハラ、いじめなどの発生防止に最大限努力し、安心して働ける職場づくりを進めました。

◆ 財務基盤の強化へ向けた取り組み

- ・園児の年度途中入所を積極的に進め、安定した園児数の確保により、収益の向上を目指しました。
- ・経費の見直し、節減・節約を心掛け無駄な経費削減に努めました。

2.高齢者介護施設の経営

老人デイサービスセンター、短期入所生活介護施設、居宅介護支援事業所を経営いたしました。

◆ 利用者支援サービスの充実

- ・利用者の人権に配慮しながら、その有する能力に応じた、自己決定に基づく日常生活を営むことが出来るように介護・支援しました。
- ・利用者の生活環境改善のため、物品の購入や修繕を行い快適な生活空間づくりに努めました。
特に新型コロナウイルス感染症予防に関する物品の購入に注力しました。
- ・リスクマネジメントの観点から利用者の安心・安全を守るためにも、防災マニュアル、災害時におけるBCP（事業継続計画）の随時見直しを行い防災訓練や地域防災に活かしました。
特に新型コロナウイルス感染症の防止、発生時の対応を策定いたしました。

◆ 地域社会への取組み

- ・各施設が関係機関と協力しながら、介護が必要となっても地域で暮らし続けられるよう介護・医療・福祉を一体で提供することにより、地域の方の安心感につながるような拠点施設としての役割を果たすべく努めました。今年度は新型コロナウイルス感染症の感染状況により、十分な取組みが困難でした。次年度は新型コロナウイルス感染症の状況を確認しながら、地域社会への取組みを実施します。
- ・喫茶店事業において、新型コロナウイルス感染症の拡大以後、お出かけの機会が激減した地域の高齢者のために、地域の高齢者介護施設に情報発信し、喫茶店を利用したお出かけの機会づくりに取り組みました。

◆ 福祉人材の育成と職場環境の整備

- ・新規職員確保のため、新型コロナウイルス感染症の予防に努めつつ、実習生を出来る限り受け入れました。施設見学についても積極的に受け入れ、丁寧に対応することで就職へ繋がるよう働きかけました。
- ・外国人職員について、ベトナム人留学生2名の修学支援を実施しました。
- ・コロナ禍において安心して働けるよう、感染症予防用備品の設置等の対策を実施しました。

◆ 財務基盤の強化へ向けた取組み

- ・新型コロナウイルス感染症により利用控え等がある中、職員一同、感染症予防対策に取り組みコストの削減や業務の効率化を通して、法人全体で業務改善に多角的に取り組み、安心・安全の運営、及び健全経営を目指しました。
- ・不要不急な物品の購入を控えコスト削減に取り組みました。
- ・在宅サービスの収支改善へ向けて検討を行い、居宅介護支援事業所のIT化推進に取り組み、業務効率の向上に取り組みました。

令和 3（2021）年度 事業報告 老人デイサービスセンター

65 歳以上であって、日常生活を営むのに支障がある方に、通所により入浴・食事の提供・機能訓練等各種のサービスを提供し、生活の助長、社会的孤立感の解消、心身機能の維持向上並びに ご家族の身体的・精神的な負担の軽減を図りました。

施設名 「デイサービスセンターzutto・sotto ずっと・ずっと」

定 員 41 名

【事業実績】

施設平均利用率 81.9%

延べ利用者総数 10,474 名

開所日数×定員 12,792 名

【重点項目】

◆ 利用者支援サービスの充実

- ・機能訓練機能を強化し、利用者の自立した生活に繋がります。
- ・作業療法士 1 名を正規職員として 5 月に採用し、機能訓練機能を強化し利用者の支援サービスを強化します。
- ・音楽療法、体操、回想法など多様な、機能訓練機能を強化し、利用者の生活自立に繋がりました。

◆ 財務基盤の強化へ向けた取組み

- ・稼働率 90%を目指し、安定した介護報酬の収入を図りました。
- ・機能訓練加算による収入を図るため、人材の確保、機能訓練の態勢づくりを進めました。
- ・職員配置、勤務シフトの適正化を図り、生産性の向上とともに、人件費の抑制を図りました。
- ・電気料金、ガス料金、上下水道料金の高騰に伴い、適正な施設環境の維持より、経費削減を進めました。

令和3（2021）年度 事業報告 短期入所生活介護施設

施設名 ショートステイ zutto・sotto ずっと・ずっと
定員 20名

【 事業実績 】

施設平均利用率 96.5%

延べ利用者総数 7,044名

開所日数×定員 7,300名

【 重点項目 】

◆ 利用者支援サービスの充実

- ・胃漏、喀痰吸引等の必要な利用者の受け入れ態勢を強化いたしました。
- ・機能訓練機能を強化し、利用者の自立した生活に繋げるよう準備を進めました。
- ・高齢者介護部門職員の作業療法士1名を中心に、機能訓練機能を強化し利用者の支援サービスの開始の準備を進めました。
- ・音楽療法、体操、回想法など多様な、機能訓練機能に繋がる活動を実施いたしました。
- ・見守りシステムを導入の検討により、夜間の巡回や日中の転倒事故防止を強化し、利用者の施設内の安全性の向上に取り組みしました。

◆ 財務基盤の強化へ向けた取組み

- ・稼働率100%を目指し、安定した介護報酬の収入を図りました。
- ・中重度介護の利用者の受け入れを積極的に進め、報酬単価の向上に取り組みしました。
- ・夜間の職員配置、勤務シフトの適正化を図り、生産性の向上とともに、人件費の抑制を図りました。
- ・電気料金、ガス料金、上下水道料金の高騰に伴い、適正な施設環境の維持より、経費削減に取り組みしました。

令和 3（2021）年度 事業報告 居宅介護支援事業所

介護を必要とされる方が、自宅で適切にサービスを利用できるように、ケアマネージャー（介護支援専門員）が心身の状況や生活環境、本人・家族の希望等に沿って、ケアプラン（居宅サービス計画）を作成したり、ケアプランに位置づけたサービスを提供する事業所等との連絡・調整などを行います。

施設名 ケアプラン zutto・sotto ずっと・ずっと

◆ 利用者支援サービスの充実

- ・利用者に寄り添った、ケアプランの作成を推進いたしました。
- ・最新のファックス複合機を導入し、ケアプラン業務の I T 化を進め、業務の効率化に取り組みました。
- ・迅速なケアプラン計画作成、関係機関とのスムーズな情報交換により、施設の信頼性の向上に努めました。

◆ 財務基盤の強化へ向けた取組み

- ・アケマネージャー 1 名当たり 40 名の利用者獲得を目指し、安定した介護報酬の収入を図りました。

令和 3（2021）年度 事業報告 収益事業 喫茶店事業

施設名 甘味処一茎草庵

◆ 利用者サービスの充実

- ・地域の高齢者介護施設の利用者の受け入れ態勢を強化いたしました。
- ・喫茶店事業により、施設利用者や地域住民の人間関係の構築や自立した生活に繋げるよう、喫茶店利用のチラシの郵送など、情報発信を実施いたしました。

◆ 財務基盤の強化へ向けた取組み

- ・売上増加を目指し、パンの販売など安定した収入を上げるべく図りました。
- ・電気料金、ガス料金、上下水道料金の高騰に伴い、適正な施設環境の維持より、経費削減に努めました。
- ・メニューを絞り込み、食材の廃棄ロスの減少に努め、経費削減に取り組みました

3. 社会貢献事業

地域交流事業 デイサービスセンター zutto・sotto ずっと・そっと、ショートステイ zutto・sotto ずっと・そっと、地域子育て支援センターMere

主な活動	主な会場	開催	講師	参加人数
音楽療法	交流センター	月2回程度	新田音楽療法士（業務委託）	10名
リトミック	交流センター	月1回程度	新田音楽療法士（業務委託）	10名
チェアダンス	交流センター	月2回程度	若月チェアダンス指導員（法人職員）	10名
英語であそぼ		月2回程度	川浪英語専任講師（法人職員）	10名
離乳食講座	交流センター	月5回程度	小林管理栄養士（法人職員）	30名

4. 人材育成事業

1. 介護関係資格取得のための通信教育費用の貸与事業

実績 法人職員（正規職員）1名実施いたしました。

事業内容 介護福祉士資格取得のための通信教育費用の貸与

目的 介護現場職員に対して、介護の基礎的な知識・技術を習得する場を提供し、雇用の拡大、介護福祉士を目指す人材の育成を目的としています。

内容 ・介護福祉士資格取得のための通信教育費用の貸与、スクーリング参加のための勤務時間の短縮等
 ・貸与資金は、当法人の介護施設に5年以上勤務の場合は返還免除。

2. 外国人留学生の介護福祉士養成学校、日本学校の入学金、授業料の貸与事業、補助金に係る連帯保証

実績 介護福祉士資格取得のための授業料の貸与事業、「新潟県社会福祉協議会 介護福祉士等修学資金貸付事業」に係る、連帯保証2名実施。令和5年度、6年度の各1名ずつの介護福祉士確保に向けて取り組みました。

目的 介護現場職員に対して、介護の基礎的な知識・技術を習得する場を提供し、雇用の拡大、介護福祉士を目指す人材の育成を目的としています。

対象 外国人留学生

3、各種の研修会、セミナー受講の推進

実績 職員の業務に関わる各種の研修会、セミナー受講は、新型コロナウイルス感染症の拡大のため、参加は全くできませんでしたが、ZOOM等を利用したリモートでのセミナー参加を実施しました。

目的 職員の業務の専門性の向上と、人材の育成を目的としています。

対象 法人職員（正規職員）

III 職員福利厚生制度ならびに職員研修制度

1、人間ドック健診の推進

- ・人間ドックを受診する際、その費用の一部を助成しました。
- ・婦人科検診の実施 35歳以上の女性職員（社会保険加入）が婦人科検診を受診する際、その費用を助成しました。

2. 福利厚生センター事業の利用

- ・社会福祉法人福利厚生センターの福利厚生事業（ソウェルクラブ）に加入し、職員の福利厚生の向上を図りました。
- ・新潟市勤労者サービスセンター福利厚生事業（ニピィ）に加入し、職員の福利厚生の向上を図りました。

IV 理事会及び評議員会

1, 理事会

開催予定	主要議案
2021 月 5 月	前年度事業報告、決算報告承認
2021 年 12 月	補正予算承認
2022 年 3 月	次年度事業計画、当初予算承認
臨 時 開 催	事業運営の必要に応じて開催

2, 評議員会

開催予定	主要議案
2021 月 6 月	決算報告承認
臨 時 開 催	事業運営の必要に応じて開催

3, 理事・監事・評議員・評議員選任・解任委員会委員

理事長	齊藤 勝栄
業務執行理事	齊藤 陽平
理 事	近藤 敏視
	古賀 かおり
	飯島 菜津恵
	吉澤 明
監 事	大竹 敏晴
	伊藤 修
評議員	小荒谷 勝
	石川 竜太
	田中 洸次
	堀 敏雄
	内山 晶
	高尾 英明
	関 武

評議員選任解任委員会委員

永野 道雄
大竹 敏晴
坂井 舞子